

広 報

みなみふらの 2

2021. FEBRUARY No.779

祝 南富良野町成人式



- P2 令和3年成人式
- P3 消防団員表彰
- P4 上富良野駐屯地司令より感謝状
- P5 まちの話題・出来事
- P6 新型コロナウイルス感染症の対策
- P6 ~ 7 カメラレポート
- P8 教育委員会通信
- P9 南富高新聞、学校だより
- P10 ほのお
- P11 子育て支援センターだより
- P11 保育所の元気な子どもたち
- P12 寄附・寄贈

成人式（1月10日）



20歳の誓い 力強く



誓いのことば
目黒 ちはるさん



交通安全の誓い
上坂 淳さん



謝辞
渋谷 侑磨さん

1月10日、新成人を祝う式典が保健福祉センターみなくんで開催されました。

今年も、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響により、道内でも式典を延期した自治体もありましたが、会場の入口での検温や、手指消毒、換気など新北海道スタイルを徹底するほか、会場に入れる保護者の人数制限や、成人代表挨拶を男女ペアで行っていたところを1人で行うなど、十分な感染症対策を行いながらの実施となりました。

式典では、父母や家族・来賓の方々が見守る中、スーツや晴れ着に身を包んだ新成人24名がステージから登場し、二十歳の抱負を一人ひとり述べ、新たな門出を祝いました。

その後、国歌と町民憲章が会場に流され、続いて岩淵教育長が「最初から、何でもできるわけではありませんが、昨日の自分より確実に強い自分になり、未来を支える柱となれるよう、行動力をもって、自身の夢や希望への道を、一歩一歩進んでいってください。私たちも皆さんの可能性を信じ、全力で応援していきます」と式辞を述べたあと、池部町長と川村町議会議長から、激励のことばが贈られました。このあと新成人を代表して目黒ちはるさんが「郷土である南富良野町の発展のために若い力を結集し、共に力を尽くします」と力強く誓いのことばを述べました。

また、上坂淳さんが「飲酒運転、無免許運転は絶対にしません」と交通安全の誓いを、渋谷侑磨さんが「皆さま方からいただいた意義深い教訓をしっかりと胸に刻み、成人としての自覚を新たに、大人社会の一員として自分なりに最善をつくしていきたいと思えます」と謝辞を述べ、新成人の皆さんは決意を新たにしていました。



消防団員の皆さんへ町から感謝状 並びに北海道知事から表彰状

1月6日、消防団各分団へ昨年1年間の火災予防や消火活動に対し、池部町長から各分団長へ感謝状と記念品が贈呈されたほか、永年勤続団員に対する北海道知事からの表彰状が伝達されました。

例年、この感謝状の贈呈並びに表彰状の伝達は、新年恒例の消防出初式の式典において、多くの来賓者が見守る中で行われてきましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響により、中止となったことから、役場町長室にて消防団長、副団長、各分団長が訪れての実施となりました。

感謝状を贈呈した後、池部町長より「コロナ禍の中、大変でしょうが、防災意識を高め、団員一人丸となつて使命を果たされることをご期待申し上げます」と挨拶がされ、清水町長からは「広域連合及び各消防機関と緊密な連携を図り、各消防団と協力し合い活動して参ります」と決意が述べられました。



なお、本年の表彰者は下表のとおりです。

<p>■南富良野町長感謝状</p> <p>南富良野消防団</p> <p>第1分団(幾寅)・第2分団(落合) 第3分団(下金山)・第4分団(金山)</p> <p>■北海道知事表彰</p> <p>30年勤続 第4分団 分団長 森川光義 第1分団 班長 佐藤秀博 第1分団 部長 三浦 潤</p> <p>20年勤続 第1分団 団員 太田元春</p> <p>■富良野広域連合長感謝状</p> <p>40年勤続 第3分団 分団長 鈴木裕昭 30年勤続 第4分団 分団長 森川光義 20年勤続 第3分団 班長 大橋健二 第1分団 班長 須甲賢一</p> <p>■北海道消防協会長表彰</p> <p>特別功績章 第3分団 分団長 鈴木裕昭 功績章 第1分団 分団長 伊賀伸彦 第2分団 分団長 坂本勝義 30年勤続 第4分団 分団長 森川光義 20年勤続 第3分団 分団長 大橋健二 第1分団 班長 須甲賢一</p> <p>10年勤続 第1分団 班長 太田元春 南富良野支署 消防士長 木佐 好 南富良野支署 消防士長 宮崎敬太</p> <p>■南富良野消防団長表彰</p> <p>15年勤続 第2分団 団員 福田博之 5年勤続 第1分団 団員 早坂友宏 第2分団 団員 石田晃造 第2分団 団員 金村孔介 第4分団 団員 番屋総士 村井光洋</p>
--

上富良野駐屯地司令より感謝状 清水一文氏・森敏範氏

令和2年12月21日、陸上自衛隊上富良野駐屯地の創立65周年にあたり、富良野地方自衛隊協力会総代南富良野町消防団長清水一文氏と南富良野家族会会長森敏範氏に対し、上富良野駐屯地司令から感謝状が贈呈されました。

お二人は、同会の総代として各自衛隊行事に際し熱心な激励をされ、部隊及び隊員の士気高揚に貢献されたほか、清水氏は、消防団長として警備隊区担任部隊第131特科大隊と合同防災訓練を担当され、自衛隊及び消防との連携強化、防災意識の高揚を図り、防災基盤の育成に寄与された功績により、また、森氏は、家族会会長として第131特科大隊の訓練を通じて、部隊と地域の密接な繋がりに尽力し、地域住民の防災意識の普及及び広報活動を精力的に行い、同じく防災基盤の育成に寄与された功績により、この度の感謝状贈呈となりました。



令和3年新年交礼会

1月6日、町内の経済3団体（ふらの農協南富良野事務所・町森林組合・町商工会）の主催による「令和3年南富良野町新年交礼会」が情報プラザで開催されました。

例年は、町内の各事業所の代表者や各地区町内会長など、多数の方が出席され開催されていますが、今年は、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響により、開催時間の短縮や参加者を少数にするなど新北海道スタイルを徹底し、静かに新年を祝いました。

はじめに、主催者を代表して町商工会曾慶一介会長からは、新型コロナウイルス感染症の影響による国内や地域の状況など昨年1年間を振り返り「新型コロナウイルス感染症の再拡大などの不安もありますが、これから町でも道の駅再編整備など大きな事業がありますので、南富良野町が皆さんと協力し



主催者代表あいさつ
町商工会 曾慶一介 会長

合い共に発展していければと思います」と挨拶されました。

続いて、池部町長からは「災害を乗り越え次の手を打ってきた道の駅再編整備も、モンベルショップや積水ハウスホテル建設など具体化してきました。これまでの努力や苦労を無駄にせず無事オープンをさせ、地域活性化を図り南富良野町を盛り上げていきたい」と述べ、出席された皆さんに、まちづくりのご理解とご協力をお願いしました。

町森林組合 鹿野重博 組合長の乾杯の後出席した皆さんは、短い時間でしたが、今年1年の抱負などを語りながら懇親を深め、最後に農業協同組合及川智南地区運営副委員長の締めで会が閉じられました。



ワカサギ釣りシーズン到来 一酸化炭素中毒事故相次ぐ



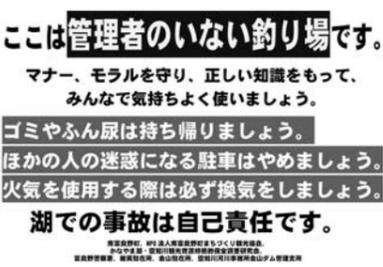
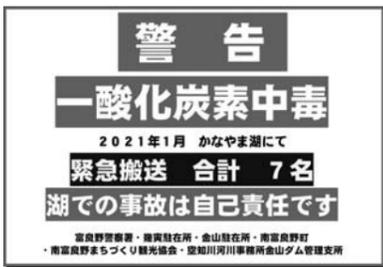
昨年末より、本町の冬の風物詩であるワカサギ釣りのシーズンを迎え、休日のかなやま湖の釣り場では、大いに賑わいを見せているなか、テント内での一酸化炭素中毒による事故が相次ぎ、1月10日には4名、12日には3名が緊急搬送されました。いずれの事故も命に別状はありませんでしたが、命を落とす恐れもあり、15日に、町や町内各駐在所、金山ダム管理支所等では、旧東鹿越消防庁舎横の駐車場、キャンプ場、道々駐車場（時計台の場所）の3カ所に、注

意喚起の看板を設置し、金山駐在所森竹巡査部長と落合駐在所田中巡査部長が、湖上のテントを一つひとつ巡回し事故の注意を促しました。町では、近年多くの釣りが訪れ賑わいを見せる状況に、関係機関と連携し、事故やマナーも含めワカサギやイトウなどの観光資源の確保、環境保全に対する新たなルールづくりに向けた調査研究会を、昨年の12月22日に立ち上げており、事故当日も調査研究会1名が巡回を行っていました。今後の事故防止対策として、16日以降、調査研究会の巡回を引続き実施するほか、コロナ禍の中、仕事が激減したアウトドア事業者へ、巡回（巡視員3名）の業務委託を行い、1日3回と巡回数を増やし、事故防止をはじめ、釣り人のマナーや環境保全に対する注意も行っていきます。なお、一酸化炭素中毒による事故防止の注意点は次のとおりです。

◎一酸化炭素中毒事故を防ぐ注意点

- ①スキーウェアや帽子の着用など防寒対策の徹底。
- ②テント内で火気を使う際には、こまめな換気を行う。
- ③一酸化炭素濃度を測定できる機器の活用する。

○注意喚起看板



知っておきたい・・・新型コロナウイルス感染症の対策

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、国では対象地域に緊急事態宣言を行っている中、道内においても再拡大が懸念されており、改めてですが、新型コロナウイルス感染症の知っておきたい対策をお知らせいたします。

新型コロナウイルスとは？

- 数年前に流行した「サーズ（SARS 重症急性呼吸症候群）」や「マーズ（MERS中東呼吸器症候）」などのコロナウイルスの一つです。
- 人の鼻や喉などの粘膜に付着して増えます。

どのように感染するのか？

- 感染した人のつば、せき、くしゃみなどが、他人の口と鼻から吸い込んで感染します。
 - 感染した人がウイルスの付いた手で物※を触り、他人がその物を手で触り、さらに、その手で口や鼻などを触り、感染します。
- ※プラスチックの表面に付いたウイルスは、最大72時間生存すると言われています。

感染した人の特徴は？

- 高齢の方は症状が重くなる傾向にある。
- 糖尿病や心疾患などの病気がある方は症状が重くなる傾向にある。
- 感染した人のほとんどが軽症または無症状で経過することが多い。（そのため、その人が他人に感染させる可能性を持っている）

対策を実践させる意義は？

対策の目的	対策	対策の実践
自分自身が感染をしないために	3密の避ける (密閉空間・密集場所・密接場面)	つば※、せき、くしゃみなどは、私たち生理的な反応をなくすることができないので、人が集まり、密になる場所に行くことを避けます。 ※5分間の会話は、1回のつばと同じ量のウイルスが飛ぶとされています。
他人に感染させないために	マスクを着用する	自分自身がコロナウイルスに感染し、無症状である可能性があるため、せきやくしゃみにより、ウイルスを放出しないようにします。
	手洗い・消毒をする	自分自身の手などにはコロナウイルスを含め、100万個付着している可能性があり、石鹸で洗うことで、数百個まで減らすことができます。アルコール消毒で、コロナウイルスを消滅させます。

参照 北海道HP：新型コロナウイルス感染症について（2020年10月版）

心穏やかな年末年始を

(12月30日)

社会福祉協議会（上林康政 会長）は、年末をご自宅で暮らされる70歳以上のひとり暮らしの方と、80歳以上の夫婦世帯の方に、心穏やかに年末年始を過ごしていただくため、おせち料理を町内75世帯にお届けしました。

料理を受けた皆さんは、今年は特に新型コロナの影響により例年より寂しい年末年始となりますが、おせち料理に大変喜び幸せそうな笑顔でした。

なお、この事業は町内の皆さんのご協力により、歳末たすけあい運動で毎年実施をしています。



アイスクャンドルで新年を迎える(1月1日)

南富良野神社（幾寅）・金山・下金山神社の境内と参道には、町民有志「南富良野アイスクャンドル愛好会（水戸部勇人会長）」の皆さんが製作したアイスクャンドルに灯がともされ、新年を迎えました。

南富良野神社では、大晦日の11時30分にアイスクャンドルに灯がともされると、参拝者は温かな光を眺め幻想的なひと時を楽しみ、マスク姿で新しい年の幸せを願っていました。



子ども朝活事業「南ブ塾」(1月7・8日)

冬休み期間中の生活習慣の定着を図ることを目的として「南ブ塾」が行われました。

2日間の開催に述べ44名の児童が参加し、高校生ボランティアや社会教育委員などが児童たちをサポートしました。

参加した児童は、寒い日が続く期間中でありましたが、教育委員会が用意したプリントを使った学習を行ったり、1日目は町民体育館で琉球舞団 昇龍祭太鼓 旭川支部の皆さんから、本格的なエイサーの踊りを学びました。2日目は上川教育局より講師を招いて、子どもの体力・運動能力を伸ばす運動などを元気に取り組んでいました。



スキーの楽しさを学ぶ

(1月9・16・23日)

町スキー連盟が主催する町民スキー教室が南ふらのスキー場を会場として、1月9日から3週続けて行われ、町内の多くの児童が参加しました。

参加者はそれぞれの技術に応じてグループに分かれ、町スキー連盟の指導員から、スキーを楽しく安全に滑走する技術を真剣に学んでいました。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT

新型コロナ終息を願い (12月16日)

北海道地区郵便局長会富良野支部会長である富良野若葉郵便局 結城 正樹局長と、幾寅郵便局 細川 晃局長が役場を訪れ、アマビエのフレーム切手を池部町長に寄贈いたしました。

同会では、昨年末に新型コロナウイルス感染症の終息を願い、感染症対策の最前線で努力をしている道内の自治体並びに、病院、保健所などへ、日頃の感謝の気持ちを届ける事業として、アマビエのフレーム切手を贈っています。



鏡餅で新年を祝う (12月25日)

南富良野町もち米部会（武田伸一 会長）より、新年を祝う鏡餅の寄贈がありました。

南富良野産はくちょうもちを使った大きな鏡餅は、1月6日、仕事始めから役場玄関前に飾られ、訪れる町民の皆さんを出迎えていました。



厳冬のちびっこ開拓隊 (12月26～12月30日)

キッズコムファームでは、毎年、春、夏、冬休みの季節に都会の子ども達に、大自然の中、自然開拓体験による教育的プログラムを中心にちびっこ開拓隊を実施しています。今冬は、5歳から12歳の27人が「厳冬のちびっこ開拓隊」として、4泊5日で参加し「真白なスライダーつき超巨大秘密基地作り」に挑戦しました。

参加した子ども達は、厳冬期の自然中で、かまくらに部屋を作るために雪を掘り、そりで雪を運び出したり、すべり台に水をまいたりする作業、ルールを守り一つ屋根の下での仲間との生活を通し、諦めない気持ち、最後までやり遂げる事、仲間と協力し合う大切さなど、次の誰かのため、人のために必要なことを厳冬の体験から学んでいました。





自分を磨く努力を讃え
 ～表彰者多数の終業式～
 12月24日の終業式の前に、今年度12月までの各種検定等の合格者や受賞者の表彰伝達式を行いました。主な結果は次のとおりです。
 介護職員初任者研修修了認定に11名、第21回北海道新聞社南富良野ジュニアカーリング大会で女子チームが準優勝、第24回北海道ジュニアカヌースプリント選手権大会に出場した2名が1位と3位を獲得、1位となった3年生の安

南富高新聞

第45号

発行 南富良野高等学校

西さんは北海道知事賞もいただきました。また、日本漢字能力検定では準2級1名を含む4名が、実用数学検定では2級2名を含む4名が合格しました。実用英語技能検定では準2級で1名、3級で1名が合格をしています。実務・情報系の検定においては、情報処理技能検定準1級の1名を含む12名、文章デザイン検定では1級に3名、日本語ワープロ検定では初段の1名を含め11名、簿記検定では2級の1名を含め10名が合格しました。以上のように検定では、延べ47名の生徒が合格しています。この後、2月から3月にかけても幾つかの検定が行われますので、更に人数が増えることに期待しています。



写真は4種の実務系検定（ワープロ・表計算・文書デザイン・プレゼンテーション）で、最上位の級を獲得した3年生 中島くん

シリーズ学校だより ②15

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野西小学校▶▶▶



地域学習発表会

稲刈り・脱穀体験、そして：
 南富良野西小では毎年「もち米づくり」を体験しています。例年ですと、5月の田植えをスタートに、もちつき集会でおいしいお餅を食べ、ゴールする学習の予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症による臨時休業のため、田植え体験ができません。今年度は「稲刈り」から体験が始まりました。9月28日、豊かな穂を付けた稲を地域・保護者の方のご協力を得ながら、刈り取っていきま

もみすり・精米を経て、12月の餅となる予定でしたが、感染の再拡大により、もちつき集会を中止し、児童や保育所、お手伝kgを配付しました。学習のまとめとして、子ども達が体験したもち米づくりや農園の利用など、地域産業や地域施設の活用を調査し報告する「地域学習発表会」を実施し、互いに見付けたふるさとのおよさを共有しました。

2回目の体力テスト
 12月8日に、子ども達の体力測定を行いました。6月中旬に1回目の体力テストを実施したところ、8種目中6種目で全国平均値を下回る結果となり、子ども達の基礎体力の向上を図ることが課題の一つでした。コロナ感染拡大・熊出没等の影響で、屋内で活動する機会が多かった昨年度でしたが、体力の向上を図るために、マラソン・なわとびチャレンジの実施や体力づくりコーナーの設置等の活動・環境の両面で工夫を凝らし、2回目のテストに臨みました。実施したテストは、握力・長座体前屈・立ち幅跳びの3種目です。結果は、全員が前回の記録を更新するともに、3分の2が学内で全国平均を上回ることをできました。運動の機会・運動をしたくなる環境設定が功を奏した結果となりました。今後、西小の子の体力の更なる向上を目指してまいります。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係 ☎52-2145

南富良野町無形文化財「幾寅獅子舞」

昭和40年3月29日に、南富良野町無形文化財に登録されました。



幾寅獅子舞の始まりは？

明治36年2月、当時恵光寺住職 寺本恵観氏を始めとする同寺の女人講中の諸氏によって発起結成されました。

なぜ？結成された？

幾寅地区に入植した開拓民は、大密林を伐採し、農耕地を開拓しました。



しかし、開拓は、苦難の事業でした



苦難の事業と生活を克服するためには強い結束が必要。

その一番良い方法として「自分たちの心の寄りどころとなり又苦難を克服するための神仏への祈り」とを併せて古来郷里に伝承されていた越中獅子をこの地に再現しようとしたのが幾寅獅子舞の始まりでした。

幾寅獅子舞の始まりは？

お寺を中心としその女人講中により結成され「幾寅のお寺の獅子」として一般の人々と親しまれてきました。

獅子舞にも流派があるが、幾寅獅子舞は各派の要素が流れ込んでおり、日本古典芸術の能の系統もひいています。

幾寅獅子舞保存会

昭和38年9月1日に設立され、幾寅獅子舞の保存及び伝承活動を行っています。

- 主な活動
- ・南富良野神社祭典
 - ・各種記念式典

- 踊りの種類
- ・七五三
 - ・吉作
 - ・狂振
 - ・剣ばやし
 - ・八つ節
 - ・天狗
 - ・獅子殺
 - ・いそぶり
 - ・にらみ



幾寅獅子舞体験会

- 日時 令和3年2月28日(日) 10時00分～11時30分
 場所 保健福祉センターみなくる
 内容 ①幾寅獅子舞演舞披露 ②幾寅獅子舞体験
 ③幾寅獅子舞に関する展示・DVD視聴コーナー設置

- 新型コロナウイルス感染症対策
- ①マスク着用
 - ②手指消毒
 - ③ソーシャルディスタンスの確保
 - ④会場の換気
 - ⑤発熱やカゼ症状の場合は、自粛をお願いします

迫力のある
演舞を
ご覧ください！

成人式

まちの話題・出来事

カメラレポート

教育委員会通信

ほのお

消防団員表彰

新型コロナウイルス感染症の対策

カメラレポート

南富高新聞 学校だより

子育て支援センターだより

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315

☎090-5985-4339

雪あそびが楽しい季節になりました。寒さに負けずお子さんと一緒にお父さん、お母さんも冬ならではのあそびを楽しんでくださいね！また、子どもは汗をたくさんかきやすいので、脱ぎ着がしやすい服装で、冬でも水分補給を忘れずに元気に過ごして下さいね☆

0歳・1歳ぷっこ



町民の方より、可愛いクリスマスオーナメントの寄贈がありお母さん達もとても喜んでいました♪

ぷっこクラブ



ふれあいあそびの中で、お母さんの背中に乗って、お馬さんをしてもらい喜ぶ子ども達。お家でも是非やってあげて下さい。

ぷっこクラブ



クリスマス会のこの日は、サンタさんが登場し、プレゼントをもらい大喜び☆サンタさん来年もきてね～！！

ふれあいルーム



就学に向けてお昼寝をしなくなった年長組さんと一緒にあそんでもらい、年長組さんのお友達もお世話を張り切っていました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

クリスマス会を12月25日（金）に行いました。先生方やひまわり組さんの出し物が終わった後、サンタさんからプレゼントをもらいました。ニコリ笑顔で嬉しそうな様子の子もたちでした。



金山保育所

12月25日（金）クリスマス会を行いました。みんなでクリスマスソングを歌ったあとに、「メリークリスマス！」と言ってサンタさんが登場しました。サンタさんからプレゼントをもらって、嬉しそうな笑顔の子もたちでした。



しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署

☎52-2119 FAX52-2979

✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp

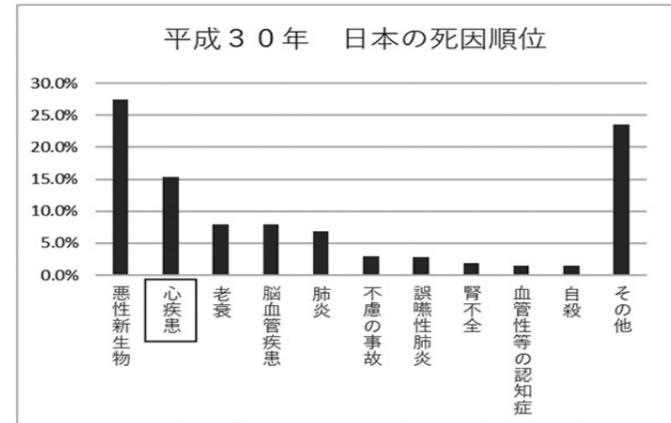
災害案内 ☎52-3119

心疾患予防に努めましょう！

平成30年の日本における死亡の原因は、下の表のとおりです。

心筋梗塞などの「心疾患」は、「その他」を除き「悪性新生物（がん）」に次いで、多くの方が亡くなっています。特に「心疾患」は、他の季節と比べ冬に多発する傾向があります。

皆さんも健康に留意し、厳しい冬を乗り切りましょう。今回は「心疾患予防」のポイントを紹介します。



心筋梗塞の前兆は？

- ・胸が痛くなり、圧迫されているように感じる！
- ・高血圧である！
- ・虫歯ではないのに、突然歯が痛む！

代表的な心疾患

- ・心筋梗塞
- ・狭心症
- ・心不全
- など



以下の症状に該当する場合は要注意！！

心疾患予防のための5大ポイント！

食生活を見直す

- ・食べすぎ、飲みすぎに注意しましょう！
- ・肉類や揚げ物などの高カロリー食を控え目にしましょう！
- ・減塩を意識した食事を摂りましょう！

定期的に検診する

- ・肥満や高血圧、高血糖、脂質代謝異常などが見られる場合は、積極的に病院を受診し、医師の指導を受けるようにしましょう！
- ・日頃から体調管理に努め、体重や血圧を定期的に測定しましょう！

禁煙する

- ・喫煙は動脈硬化を促進させ心筋梗塞にかかる可能性があります。禁煙したいけど難しい場合は病院での禁煙外来の受診も考えましょう。

適度に運動をする

- ・肥満改善に効果があるので適度な運動を取り入れましょう。
- ・運動不足の方は軽めの運動からじっくり行いましょう。
- ・ケガをしないよう、ストレッチも行いましょう。

ストレスを解消する

- ・ストレスを受けていることに「気づく」ことが大事なので日頃から意識しましょう。
- ・気分転換を図り、心と体をリラックスさせましょう。

突然胸が痛く、苦しになったら迷わず119番を！

南富良野支署出動件数（令和2年1月1日～12月31日）

- 救急出動 104件（うちドクターヘリ要請件数 13件）
- 火災出動 6件（うち他市町村応援出動 4件）
- 救助出動 3件

